

有効成分ペントキサゾンを含む農薬の使用法

1. 登録番号 19845 : ベクサーフロアブル、  
 登録番号 22865 : ベアスフロアブル  
 (ペントキサゾン 2.9%水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稻	一年生雑草 及び マツバイ	移植時	500 mL/10 a	2回 以内	田植同時 散布機で 施用	2回 以内
		植代後~移植前7日 または 移植直後~ヒエ発生始期 ただし、移植後 30日まで			原液湛水 散布又は 水口施用	
ひえ(水田 移植栽培)	一年生雑草	植付後生育期 (雑草発生前)		3回 以内	原液湛水 散布	3回 以内

2. 登録番号 19847 : ベクサー1キロ粒剤、  
 登録番号 22866 : ベアス1キロ粒剤  
 (ペントキサゾン 1.5%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稻	一年生雑草 及び マツバイ	移植時	1 kg/10 a	2回 以内	田植同時散布機 で施用	2回 以内
		植代後~移植前7日 または 移植直後~ヒエ発生始期 ただし、移植後 30日まで			湛水散布	
いぐさ	一年生雑草	植付後~生育期 (雑草発生前)		3回 以内		3回 以内

3. 登録番号 19848 : テマカットフロアブル、  
 登録番号 19849 : SDS テマカットフロアブル  
 (ダイムロン 28.0 %・ペントキサゾン 7.2 %水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯	ダイムロンを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草及び マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ヘラオモダカ クログライ(北海道を除く) コウキヤガラ(東北、関東・東山・東海、九州) シズイ(東北)	植代後~ 移植前7日 または 移植直後~ ルビエ1葉期 ただし、 移植後30日 まで	砂壤土~ 埴土	500 mL/10 a	1回	原液湛水 散布又は 水口施用	全域	3回 以内 (育苗 箱散布 は1回 以内、 本田で は2回 以内)	2回 以内
		移植時				田植同時 散布機で 施用			
		植代時 (移植7日前 まで)				植代時に 原液のまま 散布し混和 する	全域(北海 道を除く) の普通期 栽培地帯 及び 関東・東 山・東 海、九 州の早 期栽培 地帯		
直播水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ	湛水直播の 代かき時 (は種7日前 まで)	壤土~ 埴土	300 mL/10 a	1回	代かき時 に原液の まま散布 し混和す る	全域 (北海道 を除く)	2回 以内	
		湛水直播の 代かき後~ は種前7日				原液湛水 散布			

4. 登録番号 19853 : 日産草笛フロアブル、  
 登録番号 21116 : 草笛フロアブル、  
 登録番号 21621 : 協友草笛フロアブル

(クミロン 27.4%・ペントキサゾン 8.2%水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	クミロンを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ハラモタカ	移植時	500 mL/10 a	1回	田植同時散布機で施用	2回 以内	2回 以内
		植代時(移植前7日まで)			植代時に原液のまま散布し混和する。		
		植代後~移植前7日 又は移植直後~ ルビエ1葉期 但し、移植後 30日まで			原液 湛水散布		
	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ コウキカガラ クログワイ シズイ	移植時	田植同時散布機で施用				
		植代後~移植前7日 又は移植直後~ ルビエ1葉期 但し、移植後 30日まで	300 mL/10 a (少量散布)		原液 湛水散布		

5. 登録番号 19854 : 科研草笛ジャンボ、  
 登録番号 21115 : 草笛ジャンボ、  
 登録番号 21620 : 協友草笛ジャンボ  
 (クミルロン 15.0 %・ペントキサゾン 4.5 %剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	クミルロンを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ヘラオモダカ	植代後~移植前7日 又は移植直後~ ルビエ1葉期 但し、移植後 30日まで	20個 (1kg)/10a	1回	水田に 投げ入 れる。	2回 以内	2回 以内
	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ヘラオモダカ クログワイ コウキガテラ		10個 (500g)/10a				
	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ	植代後~移植前7日 又は移植直後~ ルビエ発生始期 但し、移植後 30日まで	5個 (250g)/10a				

6. 登録番号 19869 : ユートピア粒剤 15  
 (シクロスルファミロン 0.20 %・ペントキサゾン 1.5 %粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	シクロスルファミロンを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ ヘラオモダカ オモダカ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表 層はく離	移植時	3kg/10a	1回	田植同時散布 機で施用	2回 以内	2回 以内
		移植直後~ ルビエ1.5葉期 ただし、 移植後30日 まで			湛水散布		

7. 登録番号 19872 : ショキニーフロアブル

(プロモブチド 18.0 %・ペントキサゾン 4.0 %水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	プロモブチドを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植 水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ハラモダカ クワグワイ	移植時	500 mL/10 a	1 回	田植同時散布 機で施用	2 回 以内	2 回 以内
	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ	移植直後~ ルビエ1 葉期 但し、移植後 30 日まで			原液湛水散布 又は水口施用		
			300 mL/10 a (少量散布)		原液 湛水散布		

8. 登録番号 20156 : ユートピア 1 キロ粒剤

(シクロスルフアムロン 0.60 %・ペントキサゾン 4.5 %粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用 土壌	使用量	本剤の使用回数	使用 方法	適用地帯
移植 水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカ ミズガヤツリ(北海道 を除く) ハラモダカ(北海道) クワグワイ(北海道、 北陸を除く) オモダカ ヒルムシロ(北陸を除 く) アオミドロ・藻類によ る表層はく離	移植時	砂壤土 ~ 埴土	1 kg/10 a	1 回	田植同時散 布機で施用	北海道
			埴土~ 埴土				東北 北陸
			砂壤土 ~ 埴土				関東・東山・東海の普通期及び 早期栽培地帯
			埴土~ 埴土				近畿・中国・四国、九州の普通 期及び早期栽培地帯
		移植直後~ ルビエ1.5 葉期 ただし、 移植後 30 日まで	砂壤土 ~ 埴土			北海道	
			埴土~ 埴土				東北 北陸
			砂壤土 ~ 埴土				関東・東山・東海の普通期及び 早期栽培地帯
			埴土~ 埴土				近畿・中国・四国、九州の普通 期及び早期栽培地帯
			砂壤土				

シクロスルフアムロンを 含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを 含む農薬の総使用回数
2 回以内	2 回以内

9. 登録番号 20491 : トップガンフロアブル

(ピリミノバックメチル 0.83 %・プロモブチド 17.0 %・ベンスルフロメチル 1.3 %・  
ペントキサゾン 2.8 %水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ(東北) ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ	移植後 5 日~ルビエ 3 葉期 但し、移植後 30 日まで	砂壤土 ~ 埴土	500 mL/10 a	1 回	原液 湛水散布	北海道
	クログワイ(東北) オモダカ(東北) シズイ(東北) アオミドロ・藻類に よる表層はく離	移植直後~ルビエ 3 葉期 但し、移植後 30 日まで				移植時	田植同時 散布機で 施用
直播水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ	稲 1.5 葉期~ルビエ 3 葉期 但し、収穫 90 日前まで	壤土~ 埴土			原液 湛水散布	北海道、 東北

ピリミノバックメチルを含む 農薬の総使用回数	プロモブチドを含む 農薬の総使用回数	ベンスルフロメチルを含む 農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む 農薬の総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内	2 回以内

10. 登録番号 20493 : トップガンLフロアブル

(ピリミノバックメチル 0.56%・プロモブチド 17.0%・ベンスルフロンメチル 0.93%・  
ペントキサゾン 2.8%水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ オモダカ(北陸を除く) クログワイ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植直後~ヒエ3葉期 但し、移植後30日まで	砂壤土 ~ 埴土	500 mL/10 a	1回	原液 湛水散布	全域(北海道、東北を除く)の普通 期及び早期 栽培地域
		移植時				田植同時 散布機で 施用	
直播水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	稲1葉期~ヒエ3葉期 但し、収穫90日前まで	壤土~ 埴土	500 mL/10 a	1回	原液 湛水散布	全域(北海道、東北を除く)
		稲1.5葉期~ヒエ3葉期 但し、収穫90日前まで	砂壤土				

ピリミノバックメチルを含む 農薬の総使用回数	プロモブチドを含む 農薬の総使用回数	ベンスルフロンメチルを含む 農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む 農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内	2回以内

1 1. 登録番号 20634 : フォーカスショットジャンボ、  
 登録番号 21105 : 科研フォーカスショットジャンボ  
 (ベンゾビシクロン 4.0 % ・ ペントキサゾン 4.0 % 粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ベンゾビシクロンを 含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを 含む農薬の 総使用回数
移植水稲	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ハラオモダカ ウリカワ ヒルムシロ クログワイ シズイ コウキヤガラ	移植直後～ ルビエ1.5葉期 ただし、 移植後 30日まで	小包装(パック) 10個 (500g)/10a	1回	水田に小包装 (パック)のまま投 げ入れる	3回 以内	2回 以内

1 2. 登録番号 20822 : クミアイサキドリEW、  
 登録番号 22742 : シンウチEW、  
 登録番号 23099 : イネゼットEW  
 (ブタクロール 12.0 % ・ ペントキサゾン 4.0 % 乳剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ブタクロールを 含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを 含む農薬の 総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 及びマツバイ ホタルイ ハラオモダカ ミスガヤツリ クログワイ コウキヤガラ	植代後～移植前7日 または移植直後～ ルビエ1葉期 ただし、移植後 30日まで	500 mL/10a	1回	原液湛水散布	2回 以内	2回 以内
		移植時			田植同時散布機で 施用		
		植代時(移植7日前 まで)			植代時に原液のま ま散布し混和する		
直播水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ	湛水直播の代かき時 (は種7日前まで)	300 mL/10a		代かき時に 原液のまま 散布し混和する		
		湛水直播の 代かき後～ は種前7日			原液湛水散布		

1 3. 登録番号 20993 : ショキニー 250 グラム

(プロモブチド 24.0 % ・ ペントキサゾン 6.0 % 剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	プロモブチドを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ヘラオモダカ	移植直後～ ルビエ1葉期 但し、移植後 30日まで	250 g/10 a	1回	湛水散布、 湛水周縁散布、 水口施用又は 無人航空機に よる散布	2回 以内	2回 以内

1 4. 登録番号 21155 : トップガン 250 グラム

(ピリミノバックメチル 1.8 % ・ プロモブチド 36.0 % ・ ベンスルフロンメチル 3.0 % ・  
ペントキサゾン 8.0 % 剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ(東北) ヘラオモダカ	移植後3日～ ルビエ2.5葉期 但し、 移植後30日まで	砂壤土 ～ 埴土	250 g/10 a	1回	湛水散布、湛水 周縁散布または 無人ヘリコプターによ る散布	北海道
	オモダカ(東北) クログワイ(東北) シズイ(東北) ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類によ る表層はく離	移植直後～ ルビエ2.5葉期 但し、 移植後30日まで					東北
直播水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ルビエ2.5葉期 但し、 収穫90日前まで					北海道、 東北

ピリミノバックメチルを含む農薬の総使用回数	プロモブチドを含む農薬の総使用回数	ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内	2回以内

15. 登録番号 21165 : SDSダッシュワンフロアブル、  
登録番号 21166 : ホクコーダッシュワンフロアブル  
(ダイムロン 22.9%・ペントキサゾン 3.8%水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ダイムロンを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ハラモダカ クログワイ	植代時(移植7日前まで)	500 mL/10 a	1回	植代時に原液のまま散布し混和する	3回以内 (育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)	2回以内
		移植時			田植同時散布機で施用		
		植代後~移植前7日又は移植直後~ルビエ1葉期 但し、移植後30日まで			原液湛水散布		

16. 登録番号 21167 : トップガンL 250グラム  
(ピリミノバックメチル 1.8%・ブロモブチド 36.0%・ベンスルフロンメチル 2.0%・ペントキサゾン 8.0%剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ オモダカ クログワイ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植直後~ルビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで	砂壤土~埴土	250 g/10 a	1回	湛水散布、湛水周縁散布または無人ヘリコプターによる散布	全域(北海道、東北を除く)の普通期及び早期栽培地帯
直播水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲1葉期~ルビエ2.5葉期 但し、収穫90日前まで					全域(北海道、東北を除く)

ピリミノバックメチルを含む農薬の総使用回数	ブロモブチドを含む農薬の総使用回数	ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内	2回以内

17. 登録番号 21208 : プレッサフロアブル、  
登録番号 21209 : SDS プレッサフロアブル  
(ベンゾビシクロン 3.9%・ペントキサゾン 3.9%水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ベンゾビシクロンを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ	移植時	500 mL/10 a	1 回	田植同時 散布機で 施用	3 回 以内	2 回 以内
	ヘラオモダカ ウリカ クログワイ シズイ ヒルムシロ コウキカグラ	移植直後～ ルビエ 1.5 葉期 ただし、 移植後 30 日まで			原液湛水 散布		

18. 登録番号 21375 : トップガンGT1キログラム剤75  
(ピリミノバックメチル 0.45%・プロモブチド 9.0%・ベンスルフロンメチル 0.75%・  
ペントキサゾン 2.0%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ(東北) ヘラオモダカ オモダカ(東北) クログワイ(東北) シズイ(東北) ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植時	砂壤土 ～ 埴土	1 kg/10 a	1 回	田植同時散 布機で施用	北海道 東北
		移植直後～ ルビエ 3 葉期 但し、移植後 30 日まで				湛水散布	
直播水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ	稲 1 葉期～ ルビエ 3 葉期 但し、収穫 90 日前まで					

ピリミノバックメチルを含む 農薬の総使用回数	プロモブチドを含む 農薬の総使用回数	ベンスルフロンメチルを含む 農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む 農薬の総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内	2 回以内

19. 登録番号 21378 : トップガンGT1キログラム51

(ピリミノバックメチル0.45%・プロモブチド9.0%・ベンスルフロンメチル0.51%・  
ペントキサゾン2.0%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ ヒルムシロ セリ オモダカ クログワイ コウキヤガラ(関東・東山・東海) アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	砂壤土 ~ 埴土	1 kg/10 a	1 回	田植同時 散布機で 施用	全域(北海道、東北を除く)の普通期及び早期栽培地域
	移植直後~ ルビエ3葉期 但し、移植後30日まで	湛水散布					
直播水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ セリ	稲1葉期~ ルビエ3葉期 但し、収穫90日前まで					全域(北海道、東北を除く)

ピリミノバックメチルを含む農薬の総使用回数	プロモブチドを含む農薬の総使用回数	ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内	2回以内

20. 登録番号 21381 : トップガンジャンボ

(ピリミノバックメチル1.8%・プロモブチド36.0%・ベンスルフロンメチル3.0%・  
ペントキサゾン8.0%剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ(東北) ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日~ ルビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで	砂壤土 ~ 埴土	小包装(パック) 10個(250g)/10a	1 回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	北海道 東北

ピリミノバックメチルを含む農薬の総使用回数	プロモブチドを含む農薬の総使用回数	ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内	2回以内

21. 登録番号 21384 : トップガンLジャンボ

(ピリミノバックメチル 1.8%・プロモブチド 36.0%・ベンスルフロンメチル 2.0%・  
ペントキサゾン 8.0%剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用 土壌	使用量	本剤の 使用 回数	使用 方法	適用地帯
移植 水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ ヒルムシロ(近畿・中国・ 四国を除く) セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離(近畿・中 国・四国、九州)	移植後 3 日~ ルビエ 2.5 葉期 但し、移植後 30 日まで	砂壤土~ 埴土	小包装(パック) 10 個 (250 g)/10 a	1 回	水田に 小包装 (パック)の まま投 げ入れ る。	全域(北海 道、東北を 除く)の普通 期及び早期 栽培地帯
直播 水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲 1 葉期~ ルビエ 2.5 葉期 但し、収穫 90 日前まで					全域(北海 道、東北を 除く)

ピリミノバックメチルを含む 農薬の総使用回数	プロモブチドを含む 農薬の総使用回数	ベンスルフロンメチルを含む 農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む 農薬の総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内	2 回以内

22. 登録番号 21403 : クミアイサキドリ 1 キロ粒剤、

登録番号 22743 : シンウチ 1 キロ粒剤

(ブタクロール 5.0%・ペントキサゾン 1.5%剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の 使用 回数	使用方法	ブタクロールを 含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾン を含む農薬の 総使用回数
移植 水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ハラモダカ ミスガヤツリ クログワイ コウキガハラ	植代後~移植前 7 日 または移植直後~ ルビエ 1 葉期 ただし、移植後 30 日まで	1 kg/10 a	1 回	湛水散布	2 回 以内	2 回 以内
		移植時			田植同時 散布機で 施用		

### 23. 登録番号 21829 : ヨシキタ 1 キロ粒剤

(イマゾスルフロン 0.90%・プロモブチド 9.0%・ペントキサゾン 3.9%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ(北海道を除く) ヘラモタカ(北海道、東北) シズイ(東北) クログワイ(東北、関東・東山・東海、近畿・中国・四国、九州) オモタカ(東北、関東・東山・東海) コウキヤガラ(関東・東山・東海、近畿・中国・四国、九州) ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離(近畿・中国・四国を除く)	移植時	砂壤土 ~ 埴土	1 kg/10 a	1 回	田植同時散布機で施用	全域の普通期及び早期栽培地帯
		移植直後~ ルビエ1.5 葉期 ただし、移植後 30 日まで				湛水散布	

イマゾスルフロンを含む農薬の 総使用回数	プロモブチドを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内

### 24. 登録番号 21831 : ヨシキタフロアブル

(イマゾスルフロン 1.7%・プロモブチド 16.3%・ペントキサゾン 7.0%水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ(北海道を除く) ヘラモタカ(北海道、東北) クログワイ(東北、関東・東山・東海、近畿・中国・四国、九州) オモタカ(東北、関東・東山・東海) コウキヤガラ(東北、関東・東山・東海、近畿・中国・四国、九州) ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	砂壤土~ 埴土	500 mL/10 a	1 回	田植同時散布機で施用	全域の普通期及び早期栽培地帯
		移植直後~ ルビエ1.5 葉期 ただし、移植後 30 日まで				原液湛水散布	

イマゾスルフロンを含む農薬の 総使用回数	プロモブチドを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内

25. 登録番号 22309 : ヨシキタジャンボ

(イマゾスルフロン 2.25%・ブロモブチド 22.5%・ペントキサゾン 9.75%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ハラモダカ(東北) ミスガヤツリ ウリカワ クログワイ(東北、関東・東山・東海、近畿・中国・四国) オモダカ(東北、関東・東山・東海) コウキヤガラ(関東・東山・東海、近畿・中国・四国) ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離(東北)	移植直後～ ルビエ1.5 葉期 ただし、 移植後 30日まで	砂壤土 ～ 植土	小包装(パック) 10個 (400g)/10a	1回	水田に小包装(パック)のまま 投げ入れる。	全域(北海道、九州を除く)の普通期及び早期栽培地帯

イマゾスルフロンを含む農薬の 総使用回数	ブロモブチドを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内

26. 登録番号 22322 : サインヨシフロアブル

(ペントキサゾン 8.6%水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ハラモダカ クログワイ コウキヤガラ	植代時 (移植7日前まで)	500 mL/10a	2回 以内	植代時に原液のまま 散布し混和する	2回 以内
		植代後～移植前7日 又は移植直後～ ルビエ1葉期ただし、 移植後30日まで			原液湛水散布	
		移植時			田植同時散布機で施用	
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ	移植直後～ ルビエ1葉期ただし、 移植後30日まで	300 mL/10a		原液湛水散布	

27. 登録番号 22420 : M I C スウィープフロアブル

(ピラゾレート 20.0 % ・ ペントキサゾン 4.0 % 水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ピラゾレートを 含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾン を含む農薬の 総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラモダカ ミスガヤツリ ウリカワ クログワイ モダカ	植代後～ 移植前7日又は 移植直後～ ルビエ1葉期 ただし、 移植後30日まで	500 mL/10 a	1回	原液湛水 散布又は 無人ヘリコプター による滴下	2回 以内	2回 以内

28. 登録番号 22655 : クリアホープフロアブル、

登録番号 22656 : 兼商クリアホープフロアブル

(ペントキサゾン 4.0 % ・ ACN18.0 % 水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ペントキサゾン を含む農薬の 総使用回数	ACNを含む 農薬の 総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラモダカ ミスガヤツリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	植代後～移植前7日 又は移植直後～ ルビエ1葉期 ただし、移植後 30日まで	500 mL/10 a	1回	原液湛水散 布又は 水口施用	2回 以内	3回 以内
		移植時			田植同時散布 機で施用		

29. 登録番号 22846 : 半蔵1キロ粒剤

(シクロスルフアムロン 0.50 % ・ ベンゾビシクロン 2.0 % ・ ペントキサゾン 3.9 % 粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草 及び 多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1 kg/10 a	1回	田植同時 散布機で施用
		移植直後～ルビエ1.5葉期 ただし、移植後30日まで			湛水散布
直播水稲	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ	稲1葉期～ルビエ1.5葉期ただし、 収穫90日前まで			

シクロスルフアムロンを 含む農薬の総使用回数	ベンゾビシクロンを含む 農薬の総使用回数	ペントキサゾン を含む農薬の総使用回数
2回以内	3回以内	2回以内

### 30. 登録番号 23008 : ホクコーメテオ 1 キロ粒剤

(ペントキサゾン 2.5 %粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ クログワイ	移植時	1 kg/10 a	2 回以内	田植同時散布機で施用	2 回以内
		植代後~移植前 7 日又は 移植直後~ルビエ 1 葉期 但し、移植後 30 日まで			湛水散布	

### 31. 登録番号 23009 : ホクコーメテオフロアブル

(ペントキサゾン 5.0 %水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ クログワイ	移植時	500 mL/10 a	2 回以内	田植同時散布機で施用	2 回以内
		植代後~移植前 7 日 又は移植直後~ ルビエ 1 葉期 但し、移植後 30 日まで			原液湛水散布 又は水口施用	

### 32. 登録番号 23225 : イネヒーロー 1 キロ粒剤、

登録番号 23226 : 日産イネヒーロー 1 キロ粒剤

(ダイムロン 10.0 %・ペントキサゾン 3.0 %・メタゾスルフロン 1.0 %粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ダイムロンを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数	メタゾスルフロンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ クログワイ オモダカ シズイ ハラオモダカ ヒルムシロ セリ コウキヤガラ	移植時	1 kg/10 a	1 回	田植同時散布機で施用	3 回以内(育苗箱散布は 1 回以内、本田では 2 回以内)	2 回以内	2 回以内
		移植直後~ ルビエ 3 葉期 ただし、 移植後 30 日まで			湛水散布 又は無人航空機による散布			
直播水稲	水田一年生雑草 及びマツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲 1.5 葉期~ ルビエ 3 葉期 ただし、 収穫 90 日 前まで				2 回以内		

3 3. 登録番号 23525 : イネヒーロージャンボ、  
登録番号 23526 : 日産イネヒーロージャンボ

(ダイムロン 25.0 %・ペントキサゾン 7.5 %・メタゾスルフロン 2.5 %粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植 水稲	水田一年生雑草 及びマツハイ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカワ クログワイ モダカ シズイ ハラモダカ ヒルムシロ セリ コウキヤガラ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植直後～ ルビエ3葉期 ただし、 移植後30日まで	小包装(パック) 10個 (400g)/10a	1回	水田に小包装 (パック)のまま投 げ入れる。

ダイムロンを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数	メタゾスルフロンを含む農薬の 総使用回数
3回以内(育苗箱散布は1回以内、本 田では2回以内)	2回以内	2回以内

3 4. 登録番号 23572 : ゲキテツ 1 キロ粒剤

(ピラゾスルフロンエチル 0.30 %・ベンチオカーブ 21.0 %・ペントキサゾン 4.0 %粒  
剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植 水稲	水田一年生雑草 マツハイ ホタルイ ウリカワ ミスガヤツリ ハラモダカ(東北) ヒルムシロ セリ	移植直後 ～ルビエ 2葉期 但し、 移植後 30日まで	砂壤土 ～埴土	1kg/10a	1回	湛水 散布	東北
			壤土～ 埴土				北陸、関東・東山・東海の普通期及び早 期栽培地帯、近畿・中国・四国、九州の 普通期栽培地帯
		移植時	砂壤土 ～埴土			田植同時 散布機で 施用	東北
			壤土～ 埴土				北陸、関東・東山・東海の普通期及び早 期栽培地帯、近畿・中国・四国、九州の 普通期栽培地帯

ピラゾスルフロンエチルを含む 農薬の総使用回数	ベンチオカーブを含む 農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む 農薬の総使用回数
1回	1回	2回以内

### 35. 登録番号 23582 : テマエース 1 キロ粒剤

(イマゾスルフロン 0.90%・ダイムロン 15.0%・ペントキサゾン 3.9%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ ハラモダガ(北海道、東北、北陸) ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	砂壤土 ～ 埴土	1 kg/10 a	1 回	田植同時 散布機で 施用	全域の 普通期及び早期栽培地帯
		移植直後～ ルビエ1.5葉期 ただし、 移植後 30 日まで				湛水散布	

イマゾスルフロンを含む農薬の 総使用回数	ダイムロンを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
2回以内	3回以内(育苗箱散布は1回以内、 本田では2回以内)	2回以内

### 36. 登録番号 23583 : テマエースフロアブル

(イマゾスルフロン 1.7%・ダイムロン 28.0%・ペントキサゾン 7.3%水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ ハラモダガ(北海道、東北、北陸) ヒルムシロ クログワイ(東北、関東・東山・東海) オモダガ(東北、関東・東山・東海) シズイ(東北) セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	砂壤土～ 埴土	500 mL/10 a	1 回	田植同時散 布機で施用	全域の 普通期 及び早期 栽培地帯
		移植直後～ ルビエ1.5葉期 ただし、 移植後 30 日まで				原液湛水散 布又は水口 施用	

イマゾスルフロンを含む農薬の 総使用回数	ダイムロンを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
2 回以内	3 回以内(育苗箱散布は 1 回以内、本田 では 2 回以内)	2 回以内

37. 登録番号 23735 : ゼータタイガーフロアブル、  
 登録番号 23873 : ドラゴンホーク Zフロアブル、  
 登録番号 24244 : ニマイメ Zフロアブル

(プロピリスルフロン 1.7%・ブロモブチド 16.8%・ペントキサゾン 3.7%水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミスガヤツリ ウリカワ エゾノサヤカゲサ オモダカ クログワイ コウキカハラ シズイ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後 3 日～ ビエ 3 葉期 ただし、移植 後 30 日まで	500 mL/10 a	1 回	原液湛水散布、水 口施用又は無人航 空機による滴下
直播水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲 1 葉期～ ビエ 3 葉期 ただし、収穫 90 日前まで	500 mL/10 a	1 回	原液湛水散布又は 無人航空機による 滴下

プロピリスルフロンを含む農薬の 総使用回数	ブロモブチドを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内

38. 登録番号 23747 : ゼータハンマー 1 キロ粒剤

(プロピリスルフロン 0.90 % ・ ペントキサゾン 2.0 % 粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	プロピリスルフロンを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミスガヤツリ ウリカ オモダカ クログワイ コウキガラ シスイ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1 kg/10 a	1 回	田植同時 散布機で 施用	2 回 以内	2 回 以内
		移植直後～ ルビエ 3 葉期 ただし、移植 後 30 日まで			湛水散布 又は無人 航空機に よる散布		
直播水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲 1 葉期～ ルビエ 3 葉期 ただし、収穫 90 日前まで	1 kg/10 a	1 回	湛水散布 又は無人 航空機に よる散布		

39. 登録番号 23748 : ゼータタイガー 1 キロ粒剤、  
 登録番号 23875 : ドラゴンホーク Z 1 キロ粒剤、  
 登録番号 24245 : ニマイメ Z 1 キロ粒剤

(プロピリスルフロン 0.90 %・ブロモブチド 9.0 %・ペントキサゾン 2.0 %粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミスガヤツリ ウリカ エゾノサヤカゲサ オモダカ クログワイ コウキカガラ シスイ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1 kg/10 a	1 回	田植同時 散布機で施用
		移植直後~ヒエ 3 葉期 ただし、 移植後 30 日まで			湛水散布又は 無人航空機に よる散布
直播水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲 1 葉期~ヒエ 3 葉期 ただし、 収穫 90 日前まで	1 kg/10 a	1 回	湛水散布又は 無人航空機に よる散布

プロピリスルフロンを含む農薬の 総使用回数	ブロモブチドを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内

40. 登録番号 23749 : ゼータタイガージャンボ、  
 登録番号 23877 : ドラゴンホーク Zジャンボ、  
 登録番号 24246 : ニマイメ Zジャンボ

(プロピリスルフロン 3.0%・ブロモブチド 30.0%・ペントキサゾン 6.67%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミスガヤツリ ウリカ エゾノサヤカゲサ オモダカ クログワイ コウキカガラ シズイ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後 3 日～ ルビエ 3 葉期 ただし、 移植後 30 日まで	小包装(パック) 10 個 (300 g)/10 a	1 回	水田に小 包装(パック) のまま投 げ入れる。
直播水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲 1 葉期～ ルビエ 3 葉期 ただし、収穫 90 日 前まで	小包装(パック) 10 個 (300 g)/10 a	1 回	水田に小 包装(パック) のまま投 げ入れる。

プロピリスルフロンを含む農薬の 総使用回数	ブロモブチドを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内

#### 4 1. 登録番号 23753 : イネヒーローフロアブル

(ダイムロン 19.0 % ・ ペントキサゾン 5.7 % ・ メタゾスルフロン 1.9 % 水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミスガヤツリ クログワイ オモダカ シズイ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ コウキヤガラ	移植後 5 日~ヒェ3 葉期 ただし、 移植後 30 日まで	500 mL/10 a	1 回	原液湛水散布 又は 無人ヘリコプターに よる滴下

ダイムロンを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数	メタゾスルフロンを含む農薬の 総使用回数
3 回以内(育苗箱散布は 1 回以内、 本田では 2 回以内)	2 回以内	2 回以内

#### 4 2. 登録番号 23822 : ホクコーメテオジャンボ

(ペントキサゾン 8.3 % 粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
移植水稻	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ	植代後~移植前 7 日 又は 移植直後~ヒェ1 葉期 但し、移植後 30 日まで	小包装(パック) 10 個(300 g)/10 a	1 回	水口施用 又は 水田に小包装 (パック)のまま 投げ入れる。	2 回 以内

#### 4 3. 登録番号 23837 : イネショット 1 キロ粒剤

(プロモブチド 9.0 % ・ ペントキサゾン 2.0 % 粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	プロモブチドを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ヘラオモダカ クログワイ シズイ コウキヤガラ	移植直後~ ヒェ1 葉期 ただし、 移植後 30 日まで	1 kg/10 a	1 回	湛水散布 又は 無人ヘリコプターに よる散布	2 回 以内	2 回 以内
		移植時			田植同時散布機 で施用		

#### 4 4. 登録番号 23878 : ゼータハンマーフロアブル

(プロピリスルフロン 1.7%・ペントキサゾン 3.9%水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	プロピリスルフロンを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミスガヤツリ ウリカ オモダカ クログワイ コウキヤガラ シズイ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後 3 日 ~ルビエ 3 葉期 ただし、 移植後 30 日まで	500 mL/10 a	1 回	原液湛水散布、 水口施用又は 無人航空機に よる滴下	2 回 以内	2 回 以内
直播水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカ ヒルムシロ セリ	稲 1 葉期~ ルビエ 3 葉期 ただし、 収穫 90 日 前まで	500 mL/10 a	1 回	原液湛水散布 又は無人航空 機による滴下	2 回 以内	2 回 以内

#### 4 5. 登録番号 23879 : ゼータハンマージャンボ

(プロピリスルフロン 4.5%・ペントキサゾン 10.0%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	プロピリスルフロンを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミスガヤツリ ウリカ オモダカ クログワイ コウキヤガラ シズイ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後 3 日~ ルビエ 3 葉期 ただし、 移植後 30 日 まで	小包装(パック) 10 個(200 g)/10 a	1 回	水田に小包装(パック)の まま投げ入 れる	2 回 以内	2 回 以内
直播水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲 1 葉期~ ルビエ 3 葉期 ただし、 収穫 90 日前 まで	小包装(パック) 10 個(200 g)/10 a	1 回	水田に小包装(パック)の まま投げ入 れる	2 回 以内	2 回 以内

4 6. 登録番号 23995 : SDSイザナギフロアブル、

登録番号 23996 : イザナギフロアブル

(トリアファモン 0.94 % ・ ベンゾピシクロン 3.8 % ・ ペントキサゾン 5.7 %水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生 及び 多年生雑草	移植時	500 mL/10 a	1 回	田植同時散布機で施用
		移植直後~ヒエ3.5 葉期 ただし、 移植後 30 日まで			原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下
直播水稻	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ハラモダカ ウリカ ミスガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲 1.5 葉期~ヒエ3.5 葉期 ただし、 収穫 90 日前まで	500 mL/10 a	1 回	原液湛水散布 又は無人航空機による滴下

トリアファモンを含む農薬の 総使用回数	ベンゾピシクロンを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
2 回以内	3 回以内	2 回以内

4 7. 登録番号 24228 : ゼータタイガー 300FG、

登録番号 24229 : ドラゴンホーク Z 300FG

(プロピリスルフロン 3.0 % ・ ブロモブチド 30.0 % ・ ペントキサゾン 6.67 %粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植 水稻	一年生雑草 多年生広葉雑草 エゾノサヤカゲサ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後 3 日~ ヒエ3 葉期 ただし、 移植後 30 日まで	300 g/10 a	1 回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布
直播 水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲 1 葉期~ ヒエ3 葉期 ただし、 収穫 90 日前まで	300 g/10 a	1 回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布

プロピリスルフロンを含む農薬の 総使用回数	ブロモブチドを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内

48. 登録番号 24336 : SDSイザナギ1キロ粒剤、

登録番号 24337 : イザナギ1キロ粒剤

(トリアフェモン0.50%・ベンゾビシクロン2.0%・ペントキサゾン2.5%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生 及び 多年生雑草	移植時	1 kg/10 a	1 回	田植同時 散布機で施用
		移植直後~ルビエ3葉期 ただし、移植後30日まで			湛水散布 又は 無人航空機に よる散布
直播水稻	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1.5葉期~ルビエ3葉期 ただし、収穫90日前まで			

トリアフェモンを含む 農薬の総使用回数	ベンゾビシクロンを含む 農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む 農薬の総使用回数
2回以内	3回以内	2回以内

49. 登録番号 24357 : ショキニー1キロ粒剤

(プロモブチド9.0%・ペントキサゾン2.0%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	プロモブチドを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稻	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ヘラオモダカ クログワイ シズイ ユウキヤガラ	移植直後~ ルビエ1葉期 ただし、 移植後 30日まで	1 kg/10 a	1 回	湛水散布 又は 無人航空機に よる散布	2 回 以内	2 回 以内
		移植時			田植同時散布機 で施用		

50. 登録番号 24376：トップガンR 1キロ粒剤

(ピリミノバックメチル 0.45%・プロモブチド 9.0%・ベンスルフロンメチル 0.75%・  
ペントキサゾン 2.0%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミスガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ オモダカ クログワイ シズイ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1 kg/10 a	1 回	田植同時 散布機で施用
		移植直後～ ノビエ3葉期 但し、移植後 30日まで			湛水散布
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミスガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ノビエ3葉期 但し、収穫90 日前まで			

ピリミノバックメチルを含む 農薬の総使用回数	プロモブチドを含む 農薬の総使用回数	ベンスルフロンメチルを含む 農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む 農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内	2回以内

5 1. 登録番号 24377：トップガンR豆つぶ250

(ピリミノバックメチル 1.8%・プロモブチド 36.0%・ベンスルフロンメチル 3.0%・  
ペントキサゾン 8.0%剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の 使用 回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ ヘラオモダカ オモダカ クログワイ シズイ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植直後～ヒエ2.5葉期 但し、移植後30日 まで	250 g/10 a	1回	湛水散布、 湛水周縁散布 または 無人航空機に よる散布
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ヒエ2.5葉期 但し、収穫90日前 まで			

ピリミノバックメチルを含む 農薬の総使用回数	プロモブチドを含む 農薬の総使用回数	ベンスルフロンメチルを含む 農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む 農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内	2回以内

5 2. 登録番号 24378 : トップガンR ジャンボ

(ピリミノバックメチル 1.8%・プロモブチド 36.0%・ベンスルフロンメチル 3.0%・  
ペントキサゾン 8.0%剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミスガヤツリ ヘラオモダカ オモダカ クログワイ シズイ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植直後~ ルビエ2.5葉期 但し、 移植後30日まで	小包装(パック) 10個 (250g)/10a	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミスガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1葉期~ ルビエ2.5葉期 但し、 収穫90日前まで			

ピリミノバックメチルを含む 農薬の総使用回数	プロモブチドを含む 農薬の総使用回数	ベンスルフロンメチルを含む 農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む 農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内	2回以内

5.3. 登録番号 24379：トップガンRフロアブル

(ピリミノバックメチル 0.83%・プロモブチド 17.0%・ベンスルフロンメチル 1.3%・  
ペントキサゾン 2.8%水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミスガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ クログワイ オモダカ シズイ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	500 mL/10 a	1回	田植同時 散布機で施用
		移植直後～ ルビエ3葉期 但し、移植後 30日まで			原液湛水散布
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ	稲 1.5葉期～ ルビエ3葉期 但し、収穫 90日前まで			

ピリミノバックメチルを含む 農薬の総使用回数	プロモブチドを含む 農薬の総使用回数	ベンスルフロンメチルを含む 農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む 農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内	2回以内

5 4. 登録番号 24469 : ゼータジャガーフロアブル

(フェンキノトリオン 5.7 %・プロピリスルフロン 1.7 %・ペントキサゾン 3.8 %水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミスガヤツリ ウリカ エゾノサヤヌカゲサ オモダカ クログワイ コウキカガラ ヒルムシロ セリ アオイトロ・藻類による表層はく離	移植後 3 日～ ルビエ 4 葉期 ただし、 移植後 30 日まで	500 mL/10 a	1 回	原液湛水散布または無人航空機による滴下
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカ ヒルムシロ セリ アオイトロ・藻類による表層はく離	稲 1 葉期～ ルビエ 4 葉期 ただし、 収穫 90 日前まで	500 mL/10 a	1 回	原液湛水散布または無人航空機による滴下

フェンキノトリオンを含む農薬の 総使用回数	プロピリスルフロンを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内

55. 登録番号 24470 : ゼータジャガー 1 キロ粒剤

(フェンキノトリオン 3.0 %・プロピリスルフロン 0.90 %・ペントキサゾン 2.0 %粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 マツハイ ホタルイ ヘラオモダカ ミスガヤツリ ウリカワ エゾノサヤスカグサ オモダカ クロクワイ コウキヤガラ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1 kg/10 a	1 回	田植同時 散布機で施用
		移植直後～ ルビエ4葉期 ただし、移植後 30日まで			湛水散布または無人航空機 による散布
直播水稻	一年生雑草 マツハイ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲1葉期～ ルビエ4葉期 ただし、収穫 90日前まで	1 kg/10 a	1 回	湛水散布または無人航空機 による散布

フェンキノトリオンを含む農薬の 総使用回数	プロピリスルフロンを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内

56. 登録番号 24471 : ゼータジャガージャンボ

(フェンキノトリオン 15.0 %・プロピリスルフロン 4.5 %・ペントキサゾン 10.0 %粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミスガヤツリ ウリカワ エゾノサヤカグサ オモダカ クログワイ コウキカガラ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後 3 日～ ビエ 4 葉期 ただし、 移植後 30 日まで	小包装(パック) 10 個 (200g)/10a	1 回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。
直播水稻	一年生雑草 ホタルイ ミスガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲 1 葉期～ ビエ 4 葉期 ただし、 収穫 90 日前まで	小包装(パック) 10 個 (200g)/10a	1 回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。

フェンキノトリオンを含む農薬の 総使用回数	プロピリスルフロンを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内

57. 登録番号 24477：流星フロアブル

(フェンキノトリオン 6.0%・ペントキサゾン 5.0%・メタゾスルフロン 2.0%水和剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 マツハイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ ハラモダカ ヒルムシロ セリ オモダカ クログワイ コウキヤカラ	移植後 3 日~ヒェ 3 葉期 ただし、移植後 30 日まで	500 mL/10 a	1 回	原液湛水散布 又は 無人航空機による滴下
直播水稻	一年生雑草 マツハイ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲 1 葉期~ヒェ 3 葉期 ただし、収穫 90 日前まで			

フェンキノトリオンを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数	メタゾスルフロンを含む農薬の 総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内

58. 登録番号 24478：流星 1 キロ粒剤

(フェンキノトリオン 3.0%・ペントキサゾン 2.5%・メタゾスルフロン 1.0%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 及び 多年生広葉雑草	移植時 移植直後~ヒェ 3 葉期 ただし、移植後 30 日まで	1 kg/10 a	1 回	田植同時散布機で施用
直播水稻	一年生雑草 マツハイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲 1 葉期~ヒェ 3 葉期 ただし、収穫 90 日前まで			湛水散布 又は 無人航空機による散布

フェンキノトリオンを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数	メタゾスルフロンを含む農薬の 総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内

### 59. 登録番号 24479 : 流星ジャンボ

(フェンキトリオン 7.5%・ペントキサゾン 6.25%・メタゾスルフロン 2.5%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 及び 多年生広葉雑草	移植後 3 日~ヒエ 3 葉期 ただし、移植後 30 日まで	小包装(パック) 10 個(400 g)/10 a	1 回	水田に 小包装(パック)の まま投げ入れる
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミスガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲 1 葉期~ヒエ 3 葉期 ただし、収穫 90 日前まで			

フェンキトリオンを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数	メタゾスルフロンを含む農薬の 総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内

### 60. 登録番号 24480 : 流星エアー粒剤

(フェンキトリオン 7.5%・ペントキサゾン 6.25%・メタゾスルフロン 2.5%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 及び 多年生広葉雑草	移植後 3 日~ヒエ 3 葉期 ただし、移植後 30 日まで	400 g/10 a	1 回	湛水散布、 湛水周縁散布 又は 無人航空機に よる散布
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミスガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲 1 葉期~ヒエ 3 葉期 ただし、収穫 90 日前まで			

フェンキトリオンを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数	メタゾスルフロンを含む農薬の 総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内

6 1. 登録番号 24610 : SDSイザナギジャンボSD、

登録番号 24611 : イザナギジャンボSD

(トリアフェモン 2.5%・ベンゾビシクロン 10.0%・ペントキサゾン 15.0%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ	移植直後~ビエ3.5葉期 ただし、移植後30日まで	小包装(パック) 10個(200g)/10a	1回	水田に小包装(パック) のまま投げ入れる。

トリアフェモンを含む農薬の 総使用回数	ベンゾビシクロンを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
2回以内	3回以内	2回以内

6 2. 登録番号 24612 : SDSイザナギ200SD粒剤、

登録番号 24613 : イザナギ200SD粒剤

(トリアフェモン 2.5%・ベンゾビシクロン 10.0%・ペントキサゾン 15.0%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカ ミスガヤツリ ハラオモダカ ヒルムシロ セリ	移植直後~ルビエ3.5葉期 ただし、移植後30日まで	200 g/10 a	1回	湛水散布 又は 無人航空機による散布

トリアフェモンを含む農薬の 総使用回数	ベンゾビシクロンを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数
2回以内	3回以内	2回以内

6 3. 登録番号 24630 : イネヒーローエアール剤

(ダイムロン 25.0%・ペントキサゾン 7.5%・メタゾスルフロン 2.5%粒剤)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 及び 多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類による表層はく離	移植直後~ ルビエ3葉期 但し、移植後30 日まで	400 g/10 a	1回	湛水散布、 湛水周縁散布 又は 無人航空機による散布

ダイムロンを含む農薬の 総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の 総使用回数	メタゾスルフロンを含む農薬の 総使用回数
3回以内(育苗箱散布は 1回以内、本田では2回以内)	2回以内	2回以内